

2016/北大二次/地理/時事関連テーマ

1	キューバ、アメリカ国交	ヒスパニック、キューバ危機、中米
2	一人っ子政策	人口ピラミッド、少子高齢化、移民・難民、出稼ぎ、出入国管理法改正、日系人
3	資源価格の低迷	中国経済、アメリカのシェールガス、OPEC、アルミニウム(クロスノヤルスク、アルヴィーク)、ベネゼエラ危機、ブラジル鉄鉱石、ロシア。北海道栗山町で37年ぶりに新規石炭採掘へ(原発停止)
4	インドのIT	アメリカとの時差、バンガロール
5	NASAと種子島	コリオリの力、緯度
6	関東水害	湿舌、堤防、無人航空機(UAV)、決壊、破堤周辺地図(国土地理院)、線状降水帯
7	シリア難民	UNHCR、UNICEF、WFP、国際赤十字・赤新月社連盟(IFRC)、シーア派とスンニ派、地中海、トルコ、パリ同時テロ
8	イラン査察受け入れ	国際原子力機関(IAEA)、原油
9	インドネシアの高速鉄道	中国受注、ODA、円借款、バンドン-スラバヤ間、国際協力機構(JAICA)、青年海外協力隊、北海道新幹線、ルピア
10	リニア新幹線	大深度地下、大深度法の対象となる地域(首都圏、近畿圏、中部圏)における公共使用の場合は、原則として補償が不要 2001年(平成13年)に施行された「大深度地下の公共的使用に関する特別措置法」(通称:大深度法)による地下利用の新概念。1980年代のバブル景気を頂点とした地価高騰時に考え出されたもの。地下40m以深。
11	南アフリカ	スーパーラグビー、マンデラ、地中海性気候、資源、レアメタル、ボーア人、カラード、アパートメント廃止でイギリス連邦と国連に復帰。アフリカ統一機構(OAU)に加盟した。BRICsからBRICSへ。南アフリカはキューバ軍のアンゴラからの撤退と引き換えに占領していたナミビアの独立を認めた(1988)。
12	TPP	環太平洋パートナーシップ協定
13	チリ産ワイン	輸入でフランス産抜き1位
14	ラグビーW杯	イングランド/ニュージーランド/フランス/オーストラリア/ ウェールズ/ アイルランド/アルゼンチン/南アフリカ共和国/トンガ /スコットランド/イタリア/サモア/ジョージア/ルーマニア/カナダ/日本/ウルグアイ
15	アプト式	大井川鉄道(静岡)、「東の碓氷」(アプト式)は「北の板谷」(スイッチバック駅)、「西の瀬野八」=鉄道の難所、地形、マッキンリー→デナリ
16	食料、食事	刃物=ゾーリングン、シェフィールド、関市(岐阜県)、北京料理、上海料理、四川料理、トルティーヤ、羊、豚、牛
17	宗教	カトリック教、プロテスタント、ギリシャ正教、ヒンドゥー教、民族宗教、ユダヤ教、神道、
18	火山	霧島山、桜島、口永良部島、箱根山、有珠山
19	ミャンマー政権交代	軍事政権、開発独裁、アウン・サン・スー・チー=ミャンマーの民主化運動の指導者
20	地球温暖化	カーボンフリー、メタンハイドレード、パリ協定
21	ロシア極東	ウラジボストーク、パイプライン、合弁企業(事業)
22	オセアニア	バヌアツ、ソロモン諸島
23	アマゾン	焼畑農業、持続可能な開発、持続型農業、地球サミット
24	天皇の慰霊の旅	2005年サイパン、バンザイクリフ、2015年パラオ共和国、2016年フィリピン
25	国際機関	アジアインフラ投資銀行(AIIB)、アジア開発銀行(ADB)、国連貿易開発会議(UNCTAD)、国連環境計画(UNEP)、国際労働機関(ILO)、世界保健機関(WHO)、世界貿易機関(WTO)
26	東ティモール	元ポルトガル領、キリスト教99.1%、首都デリ 輸出:コーヒー(輸出先:(1)ドイツ、(2)米国、(3)日本、(4)豪州、(5)シンガポール。天然ガスはパイプラインを通じオーストラリアに送り、そこから輸出されているので、統計上はオーストラリアに含まれている。フェアトレード。エンカルファッション。LOHAS。

27	北海道経済	<p>2006年3月にP4協定(環太平洋戦略的経済連携協定)参加の4カ国(シンガポール、ニュージーランド、チリ及びブルネイ)に加えて、米国、豪州、ペルー、ベトナムの8カ国でTPP交渉を開始。その後、マレーシア、メキシコ及びカナダが参加。さらに、2013年7月に我が国が参加し、12カ国により交渉。2015年基本合意。国内で承認手続きが進む状況。</p> <p>TPPの基本的な考え方は次のとおり。①アジア太平洋地域における高い水準の自由化を目標とする②非関税分野や新しい分野を含む包括的な協定。 ○政府は、TPPによる経済効果を実質GDPが0.66%(3.2兆円)増加する一方、農林水産物生産額が3.0兆円減少するとして政府統一試算を公表。 ○道では、本協定に参加し関税が撤廃された場合、米、小麦、砂糖、でん粉、牛肉、豚肉、乳製品等の12品目について、関連産業などを含めた影響額が約1兆6千億円となり、道内経済に深刻な影響を及ぼすものと試算。</p> <p>全加盟国の合意を必要とするWTOの多角的貿易体制を補完するものとして、特定の国や地域間のみで関税撤廃等を行うFTA※1(自由貿易協定)やEPA※2(経済連携協定)の交渉が進展。 ※1:FTAは二国間等で関税を相互に原則撤廃することを取り決める協定 ※2:EPAは関税の原則撤廃と、投資や人の移動、技術協力などの幅広い分野を含む協定</p>
28	ニューギニアの現代史	<p>第二次世界大戦の開戦によって島の北半分が日本によって占領される。ニューギニア南部の拠点(ポートモレスビー)確保のために、北部沿岸に飛行場の建設など東部ニューギニアで戦いが行われ、日本軍とオーストラリア軍が戦闘を繰り返した。アメリカ軍がオーストラリアを拠点に空輸作戦や上陸作戦を実施し、北部沿岸一帯での激戦の末に日本が敗退すると、各国が植民地経営を再開した。</p> <p>インドネシア独立戦争(1945年 - 1949年)を経て、1949年にオランダはインドネシアの独立を認め、オランダ領の西ニューギニア(1949年 - 1962年)が成立した。オランダは、1961年にオランダ領の西ニューギニアを西パプア共和国として独立を認めたが、インドネシアが侵攻したため(パプア紛争、1963年-現在)、国連による暫定統治を経て、インドネシアへ併合されてイリアンジャヤ州(「偉大な東」という意味)となった。2002年、パプア州に改称された。</p> <p>北東のオーストラリア委任統治領(旧ドイツ領)は、国際連合の信託統治領として引き続きオーストラリアが支配した。1975年に、南東のオーストラリア領パプア準州(旧イギリス領)とともに英連邦の一員として独立を認められ、パプアニューギニア独立国が成立した。</p>

読み・書き取り

1	緩急			35	傾向		
2	軌道			36	感嘆		
3	喫茶			37	慰める		
4	緊張			38	悔いる		
5	企画			39	悟る		
6	契約			40	伸びる		
7	休憩			41	奪う		
8	雇用			42	惜しい		
9	娯楽			43	請う		
10	主催			44	促す		
11	撮影			45	託す		
12	施設			46	塗る		
13	慈愛			47	赴く		
14	疾走			48	紛れる		
15	特殊			49	粘る		
16	焦点			50	慕う		
17	冗談			51	埋める		
18	譲渡			52	覆す		
19	衝突			53	揺れる		
20	衰退			54	励ます		
21	犠牲			55	誘う		
22	阻止			56	襲う		
23	粗雑			57	驚く		
24	承諾			58	迫る		
25	大胆			59	響く		
26	駐在			60	祈る		
27	彫刻			61	仰ぐ		
28	畜産			62	継ぐ		
29	同伴			63	彩る		
30	漂流			64	被る		
31	奉納			65	浸す		
32	崩壊			66	訴える		
33	過激			67	騒ぐ		
34	派遣			68			